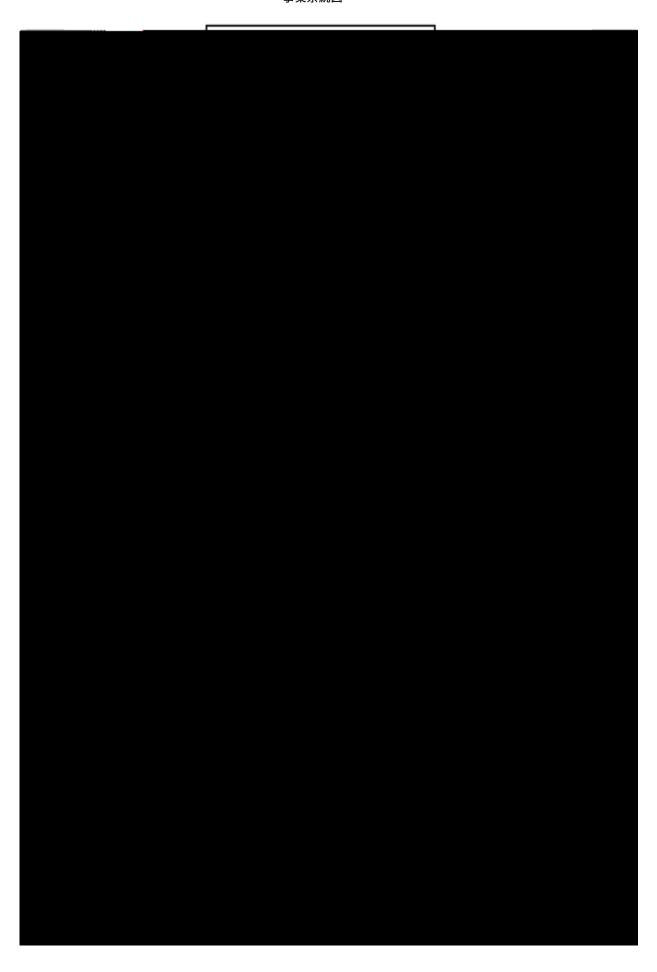
(2)提出会社の経営指標等

3【事業の内容】

当社グループは、純粋持株会社であるみらかホールディングス株式会社(以下「当社」という。)、株式会社エスアールエル、富士レビオ・ホールディングス株式会社及びそれぞれの子会社・関連会社より構成されており、臨床検査の受託、臨床検査薬の製造・販売とヘルスケア関連の事業を行っております。

事業系統図



- 4【関係会社の状況】
 - (1) 連結子会社

- (注)1.「主要な事業の内容」欄には、セグメントの名称を記載しております。
 - 2 . ㈱エスアールエル、富士レビオ・ホールディングス㈱、富士レビオ㈱、Fujirebio Diagnostics, Inc.、Fujirebio

5【従業員の状況】 (1)連結会社の状況			

・院内検査事業への積極投資 病院経営が厳しさを増す中、院内検査の効率的な運営に対する需要が高まっております。当社といたしまして

(6) 企業買収等(M&A)に関するリスク

当社グループは、成長戦略のひとつとして、既存事業の関連分野におけるM&Aを国内外において検討・実施しており、これにより企業価値の向上を目指しております。 E00967)

(12) 経営戦略の実行に伴うリスク

(2)財政状態の分析

-		
-		
-		
-		
-		
ı		
-		
- [
- [
-		
-		
-		
-		
- 1		
-		
- 1		

	(連結キャッシュ・フローの状況)	
ŀ		
İ		
ŀ		
İ		

(3)キャッシュ・フローの状況の分析

(4)資本の財源及び資金の流動性についての分析

c.繰延税金資産の回収可能性の評価

当社グループは、繰延税金資産の計上にあたり、今後の事業計画、過去の実績水準及び将来減算(加算)一時差

第3【設備の状況】

1【設備投資等の概要】

	第13回新株予約権	
取締役会決議年月日(定時株主総会決議年月日)	月日) 2015年7月7日 (2015年6月24日)	
付与対象者の区分及び人数(名)	子会社の取締役 22	

(6)【大株主の状況】

(8)【役員・従業員株式所有制度の内容】

当社は、当社の執行役及び当社グループの中核を担う子会社の取締役(以下、「取締役等」という。)を対象に、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意識を高めることを目的として、信託型株式報酬制度(以下、「本制度」という。)を導入しました。

本制度の概要

本制度では、役員報酬BIP(Board Incentive Plan)信託(以下、「BIP信託」という。)と称される仕組み

社外役員の状況

当社の社外取締役は5名であります。

社外取締役青山繁弘氏は、サントリーホールディングス株式会社の経営に長年にわたって携わられ、その中で 培われた企業経営における豊富な経験と幅広い見識に基づく提言は当社にとって貴重であり、当社の社外取締役 として適任であります。

社外取締役天野太道氏は、公認会計士として監査並びに有限責任監査法人トーマツの経営に長年にわたって携わられ、その中で培われた会計の専門家としての豊富な知見を当社の経営に活かしていただける専門家であり、 当社の社外取締役として適任であります。

社外取締役石黒美幸氏は、長島・大野・常松法律事務所のパートナー弁護士であり、企業法務に精通した法律家としての視点より、当社経営陣に対して意見をいただける専門家であり、当社の社外取締役として適任であります。

社外取締役伊藤良二氏は、政策・メディア研究について大学院で教鞭をとられてきた教授であり、かつ、経営コンサルタント・事業会社経営者としての豊富な経験の中で培われた見識を当社の経営に活かしていただける専門家であり、当社の社外取締役として適任であります。

社外取締役山内進氏は、西洋法制史について大学で教鞭をとられてきた教授であり、かつ、一橋大学学長としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に活かしていただける専門家であり、当社の社外取締役として適任であります。

上記社外取締役5名と当社との間には、いずれも特別の利害関係はありません。また、社外取締役伊藤良二氏が代表を務める株式会社プラネットプランと当社との間には、いずれも人的関係、資本的関係又は取引関係その他の利害関係はありません。

当社は、東京証券取引所が定める独立性基準に基づき、社外取締役の独立性を判断します。

上記のとおり、当社は、社外取締役の客観性、中立性及び専門性を重視社夏三社夏三社夏三社 E00967)

(4)【役員の報酬等】

a. 役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針の内容及び決定方法

(5)【株式の保有状況】

投資株式の区分の基準及び考え方

当社及び当社子会社(以下、当社グループ)は、保有目的が純投資目的である投資株式と純投資目的以外の目的で

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】 【連結貸借対照表】

【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

【注記事項】

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

八 たな卸資産

(国内連結子会社)

商品・原材料・貯蔵品

主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

製品・仕掛品

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(在外連結子会社)

商品・製品・仕掛品・原材料・貯蔵品

主として先入先出法による低価法を採用しております。

- (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物3~50年機械装置及び運搬具2~15年

工具、器具及び備品 2~20年

ロ 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

顧客関連無形資産

(表示方法の変更)

(追加情報)

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1.発行済株式の種類及び総数並びに目己株式の種類及び株式数に関する事項	
	1 1
	1
	† †
	1
	1
	1

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1.発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

3.配当に関する事項 E00967)

(3) 投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。 E00967)

(デリバティブ取引関係) E00967) (退職給付関係)

1.採用している退職給付制度の概要

3.確定拠出制度

(2) ストックオプションの規模及びその変動状況

単価情報

I IMINIX		_

(2)有形固定資	奎		(単位:百万円)

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自

【連結附属明細表】

(2	`	1	そ	$\boldsymbol{\omega}$	曲	٦

当連結会計年度における四半期情報等

2【財務諸表等】

【損益計算書】

(貸借対照表関係)

1. 関係会社項目

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務(区分表示したものを除く)

前事業年度 (2018年3月31日) 当事業年度 (2019年3月31日) 短期金銭債権 6,057百万円 3,024百万円 短期金銭債務 33,999 21,454

2. 保証債務

以下の関係会社について、取引先への仕入債務に対し債務保証を行っております。

前事業年度 (2018年3月31日) 当事業年度 (2019年3月31日)

株式会社セルメスタ - 百万円 - 46百万円

E00967). コミットメント契約

当社は、資本効率の向上を図りつつ、必要な時に運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関とコミットメント契約を締結しております。当事業年度末におけるコミットメント契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

第6【提出会社の株式事務の概要】

第7【提出会社の参考情報】

1【提出会社の親会社等の情報】

独立監査人の監査報告書

2019年6月17日

みらかホールディングス株式会社

取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 澤山宏行 印業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 椎 野 泰 輔 印